

平成17年度水資源功績者表彰受賞者と功績概要

[個人]・・・3名

受賞者	功績概要
江渕 三千男 (千葉県)	(財)利根川・荒川水源地域対策基金において基金事業の円滑な運営によるダム等の建設の促進及び基金の財政基盤の確立に尽力した。
宮先 勝 (大阪府)	府営農業用水合理化対策事業やかんがい排水事業の実施にあたり、関係機関や地元との協議調整に尽力し、事業推進に貢献した。また、事業完了後も良好な用水管理に努めている。
築地 幾雄 (福岡県)	五ヶ山ダムの建設に伴う補償問題の解決、水源地域整備計画の策定における地域での調整等に尽力した。

[団体]・・・7団体

受賞者	功績概要
須崎川清流化対策推進協議会 (岩手県)	平成5年の協議会設立以降、須崎川の清流化に向けた啓発活動や流域地域の住民一体となった清掃活動等により須崎川の水環境の保全に貢献している。
宇多川愛好会 (福島県)	昭和46年の設立以降、長年にわたり宇多川河川敷の草刈り・清掃や稚鮎の放流、水生生物調査及び小中学生への指導等を行っている。
矢作川沿岸水質保全対策協議会(愛知県)	昭和40年代から環境問題に目を向け、「矢作川方式」と呼ばれる民間主導の水質保全活動を行っている。
三浦漁業協同組合 (三重県)	漁協を中心に自治会、小学校等が参加した地域一体の植樹、育林活動を実施し水源涵養に大きく貢献している。
ふるさと香住塾 (兵庫県)	矢田川上流域での「木を植えて魚を殖やす」植樹事業等、上下流の人々の交流を継続的にを行い、河川の水質保全に取り組んでいる。
岡山市水道局 (岡山市)	持続可能な水利用を構築するため、昭和40年から旭川上流域における水源林事業を展開し、流域の水資源保全に努めている。
阿南市立福井小学校 (徳島県)	福井ダム貯水池における法面緑化の推進による水源涵養を目的に、平成9年からカブトムシの森づくりとして植樹を行っている。